

事務事業チェックシート

事務事業No 事業名
 444 友ヶ島管理事業（友ヶ島内施設等の維持管理、標識の増設等）

[長期総合計画]

分野別目標	1	安定した雇用を生み出す産業が元気なまち
政策	4	観光の稼ぐ力の強化
施策	1	観光客受入体制の整備
取組方針	3	観光資源の魅力向上

事業種別	継続	
事業期間	H14 ~	
事業実施の根拠法令		
関連個別計画		
担当課・担当課長 (Tel)	観光課	澤本 博行 (435-1234)
関連課		

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費		管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	商工費		
	項	観光費		
	目	観光振興費		
	大事業 事項	観光振興事業 友ヶ島管理事業		

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か）	事業内容				
	来島者への安全、安心、快適な島内環境づくりを図っていく。	瀬戸内海国立公園指定の友ヶ島の維持管理をおこなう。主なものは次のとおりである。 ○バイオトイレの維持管理 ○友ヶ島各施設の維持管理 ○松くい虫の予防 ○友ヶ島の清掃・維持管理の委託				
実施内容		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
		○バイオトイレ修繕 ○友ヶ島ポンプ修繕 ○松くい虫の予防 ○パンフレット・ポスター等の印刷 ○友ヶ島の清掃・維持管理の委託	○バイオトイレ維持管理 ○松くい虫の予防 ○パンフレット・ポスター等の印刷 ○友ヶ島の清掃・維持管理の委託	○バイオトイレ維持管理 ○松くい虫の予防 ○パンフレット・ポスター等の印刷 ○友ヶ島の清掃・維持管理の委託	○バイオトイレ維持管理 ○松くい虫の予防 ○友ヶ島の清掃・維持管理の委託 ※パンフレット・ポスター等の印刷は和歌山市観光協会に移管	○バイオトイレ維持管理 ○松くい虫の予防 ○友ヶ島の清掃・維持管理の委託 ※パンフレット・ポスター等の印刷は和歌山市観光協会に移管

2 事業コスト

事業費等（千円）	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	18,078	18,389	19,050	18,882	21,640	20,904	21,037		21,037	
伸び率 (%)	-	-	5.4%	2.7%	13.6%	10.7%	▲2.8%	▲100.0%		0.0%
人件費										
正規職員	13,257	12,965	12,965	20,927	12,965	15,353	13,063		13,063	
正規職員以外	0	0	0	0						
小計	13,257	12,965	12,965	20,927	12,965	15,353	13,063		13,063	
国庫支出金										
県支出金	1,245	1,243	919	894	918	825	917		917	
市債										
その他	510	438	438	438	438	620	619		619	
一般財源（税等）	16,323	16,708	17,693	17,550	20,284	19,459	19,501		19,501	
所要人数（人）										
正規職員	1.74	1.74	1.74	2.75	1.74	1.93	1.64		1.64	
正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0		0	
主な予算内訳	管理委託料16,032千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			目標値	実績値	達成度 (%)	目標値	実績値	達成度 (%)
活動指標	観光パンフレット配布数	枚	35,000	35,000	100.0%	40,000	80,000	
			40,000	40,000	100.0%	45,000	80,000	
			80,000	80,000	177.0%			
活動指標	箇所	箇所	目標値	実績値	達成度 (%)	目標値	実績値	達成度 (%)
成果指標	友ヶ島来客数	人	30,000	39,334	131.1%	48,000	64,000	
			56,000	58,718	122.3%	69,477	72,000	
			64,000	69,477	124.0%			
成果指標			目標値	実績値	達成度 (%)	目標値	実績値	達成度 (%)

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	友ヶ島には歴史的な建造物が数多くあるとともに瀬戸内海国立公園に指定されているなど、すばらしい自然も魅力である。適切な維持管理を通じて、来島者に安全、安心、快適な島内環境づくりを図っていく。
見直し・改善内容	施設の現状把握に努め、計画的に事業を執行していく。